

# MTシステムの全貌と設備・装置 トラブルの予兆検知の方法セミナー ～簡単・迅速・正確な予兆検知システムの構築～

## ■講師コメント■

MTシステムはタグチメソッドの一つの分野ですが、製品やシステムの性能を最適化する手法ではなく、予測や判別、分類に有効なAI(人工知能)として、田口玄一博士によって構築された理論体系です。

MT法、T法、RT法など、利用目的に沿った様々な手法が用意されており、いずれの手法も判定や予測に多数のデータを必要としない点が特徴で、宇宙ロケットの自動制御システムから画像認証まで、幅広い分野での活用が進んでいますが、特に生産工程の監視や検査の自動化など、工業分野で、その威力が発揮されています。本セミナーでは、MTシステムの考え方と基本的な進め方を理解していただいた上で、時系列データによる設備や装置のトラブル予兆検知について、実践的な演習や成功事例を交えて分かり易く解説します。

## 講師:TM実践塾 代表 芝野 広志 氏

(有限会社アイテックインターナショナルシニアコンサルタント)

大阪府出身

1957年9月7日生 大阪市立大学工学部電気工学科卒

1980年 ミノルタカメラ(株)入社 OA機器開発、品質工学の社内普及及び技術人材育成に従事

2015年 コニカミノルタ(株)退職

2016年 TM実践塾を設立、品質工学のコンサルタント活動に従事



## 講義内容

1. MTシステムとは
  - 1-1 タグチメソッドの全体像
  - 1-2 MTシステムの成り立ち
  - 1-3 判別・分類のMTシステム
  - 1-4 予測・推定のMTシステム
2. MTシステムの実践
  - 2-1 MTシステムの進め方
  - 2-2 MTシステムの特徴
  - 2-3 演習1(判別・分類のMTシステム)
  - 2-4 演習2(予測・推定のMTシステム)
3. 設備・装置トラブル予兆検知
  - 3-1 時系列データの分析方法(各種の統計的手法)
  - 3-2 MTシステムによる装置トラブルの予兆検知
  - 3-3 演習3(故障予兆検知のMTシステム)
4. 時系列データによる予兆検知実施例の紹介
  - 4-1 発電設備の状態監視システム
  - 4-2 製造工程の良品率・収率予測
  - 4-3 商品の販売量、売上高の予測
  - 4-4 糖尿病予防のための健康状態管理
5. まとめと質疑応答

開催日時 2022年12月 9日(金) 9:30～16:30

受講対象 開発・設計部門の技術者

配信システム Zoom と Teams 同時配信

受講者準備 筆記用具, 上記配信システムを視聴可能な環境・PC

参加料 28,600円/人(税込)

その他 演習にアングルトライ(株)のMTRT-AddIns-Allのソフトを使用します。ソフトのインストールとUSBキーを挿入可能なパソコンをお持ちください。ソフトを講演外で使用する際は購入が必要です。

## 参加申込み表

受付締切:12月 2日(金)  
定員:20名

FAX(052-917-0712)orメール([info@iteq.co.jp](mailto:info@iteq.co.jp))にてお願いします。

- ・定員になり次第、締め切りとさせていただきます。
- ・お申し込み後、ご請求書と会場案内図を郵送にてご送付いたします。
- ・お支払いは請求書記載の弊社指定口座に銀行振り込みにてお支払いください。
- ・お申し込み後のキャンセルはできませんので、代理の方のご参加をお願いします。

会社名: \_\_\_\_\_

住所: 〒 \_\_\_\_\_

所属/役職: \_\_\_\_\_

氏名: \_\_\_\_\_

E-mail: \_\_\_\_\_

TEL: \_\_\_\_\_



URL <http://www.iteq.co.jp>  
E-Mail [info@iteq.co.jp](mailto:info@iteq.co.jp)  
TEL:052-917-0711 FAX:052-917-0712

有限会社アイテックインターナショナル  
〒462-0844 愛知県名古屋市中区清水3-8-5  
担当: 江平・舟山